

本学における「生成 AI」の利用についての注意事項

四日市看護医療大学

はじめに：ChatGPT はじめ高度な技術をもつ生成 AI が普及しています。社会や暮らしの中で有用な文書作成ツールではありますが、文章をネット上の大量の情報から確率分布を利用して作り出してしまうので、作成した文書が誤った趣旨になることや、誤った情報を得てしまうこともあります。その結果、学修活動の妨げになることもあり、また個人情報漏洩、著作権侵害につながる場合も考えられます。活用する際は、以下の項目に留意してください。

1. 大学としての方針

本学では一律に生成 AI の使用を禁止することはありません。生成 AI での出力内容を精査し、有効に活用できれば教育・研究活動が向上しますので適切に生成 AI を活用してください。

2. 使用にあたっての注意事項

①著作権や個人情報漏洩

生成 AI が文書作成に利用する情報には個人情報や著作権に関わる文書もあり、意図せず個人情報漏洩や著作権侵害につながる可能性も出てくるので注意が必要です。

②講義における使用について

指導教員の指示での使用を認めます。

③レポート・課題作成における使用について

引用元や参考とした資料など根拠となった出典を明記したうえで、主体的な考えに基づいて作成することが必要です。生成 AI の出力内容をそのまま転記したことが確認された場合、盗用・不正行為と判断することになりますので注意してください。生成 AI はあくまで補助的に使うよう心掛けてください。

尚、今後文科省の指針などの変更がある可能性があります。その場合、本文書は改訂されることがありますので注意してください。